別紙要領 - 1 (1/6) 省略不可 項目内容の重複不可 凡例 設備参照マスターから選択 統一マスターデータ選択

設備参照マスターからの自動入力

必須項目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

施設	DBI頁目		必須則	選択頭	項目内容
	地方整備局番号		1		地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしな仕様による
	工事務所番号		╡ !		中央管理装置内で重複不可
	施設名		_		工事事務所
	施設分				中継局、出張所、事務所、地方整備局、本省、その他
	所在地				住所
	連絡先	電話号			
		FAX番号			
	所在地点	KP	+		
	かり上を必然	KP ±			
		緯度			
		経度			
	備考		+		
路	管理者名		+		事務所名等
3141			_		
	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がして仕様による
	工事事務所番号				管路1つ毎に重複しない名称
	管路名				「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称				一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合は管路名。
	布設方式		+		情報的、埋設管路等
	型式略称		+		統一マスタ(管路型式略称コード)から選択
		TITU-12			
	仕様	型式			入力時は管路式マスターデータから選択
		メーカ名	<del></del> 7		管路形式マスター項目からの自動設定
		寸法	1		管路形式マスター項目からの自動設定(外径、内径等)
		材質	+		管路が式マスター項目からの自動設定(HDPE等)
	利用情報	収容ケーブル条数	+		
	イルナガー目ギ区				
		利用者名等			
	接続MH	始点側M			
		始点側管口No.			
		終点側MH	+		始点側と反対側を終点とする。
		終点側管口No.	+		メルボニュンに入入 コミュニー・ディー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー
	Arab E	於从則官口NO.			
	管路長				起点側M- 終点側M-間
	管端埋設深さ	始点側埋設			
		終点側埋設			始点側と反対側を終点とする。
	丁事件名	工事名			入力時は工事名マスターデータから選択
	<del></del>	施工業者名	-		工事名マスター項目からの自動設定
		工期			工事名マスター項目からの自動設定
	設備図面	図面No.			
		図面データ			標準図面および特殊部の断面図(1設備に対して複数登録可能)
	設置年月日		+		
			+ +		
	備考				
ИH	備考 地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路内・レス仕様による
ИΗ			-		地方整備局番号、工事事務所番号は線路所「ルな仕様による MH 1つ毎に重複しない名称
<b>Л</b> Н	地方整備局番号		-		
ИΗ	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名				MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称		-		MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称				MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード				MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称	型式	-		MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択
<del>ИН</del>	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード		-		MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による
ИН	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード	型式 メーカ名	-		MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定
<del>1H</del>	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法	-		MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード	型式 メーカ名 寸法 型式			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択
īH	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
īH	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
īH	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP KP ±			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
<del>ИН</del>	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP ± 緯度			MH1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ(MH型式解称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 M・名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状 実装数 布設地点	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP ± 緯度 経度			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定
1H	地方整備局番号 工事事務所番号 MH名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP 生 緯度 経度 工事名			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定
ИН	地方整備局番号 工事事務所番号 M・名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状 実装数 布設地点	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP 生 緯度 経度 工事名 施工業名			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定  MH蓋マスター項目からの自動設定
лH	地方整備局番号 工事事務所番号 M・名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状 実装数 布設地点	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP 生 緯度 経度 工事名			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定
лH	地方整備局番号 工事事務所番号 M・名 呼称 型式略称 管理主体コード 仕様 蓋の形状 実装数 布設地点	型式 メーカ名 寸法 型式 メーカ名 寸法 クロージャ数 ケーブル数 ドP ドP 生 緯度 経度 工事名 施工業名			MH 1つ毎に重複しない名称 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はMH名。 統一マスタ (MH型式略称コード)から選択 「光ファイバ線路アドレス仕様」による 入力時は、MHマスターデータから選択 MHマスター項目からの自動設定 MHマスター項目からの自動設定 入力時は、MH蓋マスターデータから選択 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定 MH蓋マスター項目からの自動設定  MH蓋マスター項目からの自動設定

項目内容の重複不可 凡例

設備参照マスターからの自動入力

必須頁目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

設備名	DBI頁目		必須到		
電柱	地方整備局番	<del></del>	1	1 -2	地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしな仕様による
92/II	工事事務所番		4		電柱1つ毎に重複しない名称
	電柱名	ל			「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称				一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合は電柱名。
	管理主体コー	F			「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	所有者名				借用先名
	設置場所				住所
	場所区分				国道、県道、市道、私道、国有地、私有地等
	仕様	材質			
	11178	メーカ名			
					入力する場合は 統一マスタ (会社コード) から選択
	布設地点	KP			
		KP ±			
		緯度			
		経度			
	添架総条数				添架位置別条数の合計
	添架	位置			複数位置表示可とする
	亦木	条数			
					添架ケーブル本数
		備考			
	工事件名	工事名			入力時は工事名マスターデータから選択
		施工業者名			工事名マスター項目からの自動設定
		工期			工事名マスター項目からの自動設定
	設備図面	図面No.	+		The state of the s
	HYLMICAICA	図面データ	1		  外観図  構造図等(1設備に対して複数登録可能)
	11字左口口	四川ノーツ	1		
	設置年月日		1	ļ	
	備考				
径間	地方整備局番				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がいな仕様による
	工事事務所番	<u> </u>	1		径間1つ毎に重複しない名称
	径間名		1		「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称		†	1	一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合は径間名。
	?問设備	設置設備名1			存間両端の設備名
	1五甲原文件				1 江町川山市 () 石文併石
	/	設置設備名2			
	径間長				単位m
	備考				
ケーブル	地方整備局番	<u> </u>			地方整備局番号、工事事務所番号は線路外・レス仕様による
	工事事務所番	号	1		ケーブル 1つ毎に重複しない名称
	ケーブル名		1		「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称		+		一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はケーブル名。
	用途種別区分		1		線路コード(線路アドレス仕様)を設定
	管理内容	管理者			
		利用者			
	<u> </u>	用途			
	始点側接続分	<b>帯名</b>			
	終点側接続分	<b>着名</b>	1	1	始点側と反対側を終点とする。
	ケーブル長	総長	†	1	単位m
		始点側余長	+	1	1   marrix
			<del> </del>	ļ	
	エリードットイト	終点側余長			始点側と反対側を終点とする。
	型式略称	1 may 22			統一マスタ(ケブル型式略称コード)から選択
	仕様	型式			入力時はケーブルマスターデータから選択
		メーカ名			ケーブルマスター項目からの自動設定
		外径	1		ケーブルマスター項目からの自動設定
		シース種	†	<del>                                     </del>	ケーブルマスター項目からの自動設定
		スロット種	+	1	ケーブルマスター項目からの自動設定
			1		
		総テープ数			ケーブルマスター項目からの自動設定
		総心線数			ケーブルマスター項目からの自動設定
	<u> </u>	製造番号			
	心線種別(1)	種別			
		心数	1	1	
	心線種別(2)	種別			
	יטייעאין ±אטייטי (∠)		1		
	T###	心数			
	工事件名	工事名			入力時は工事名マスターデータから選択
		施工業者名			工事名マスター項目からの自動設定
	I	工期			工事名マスター項目からの自動設定
	設置年月日				

別紙要領 - 1 (3/6) 省略不可 項目内容の重複不可 凡例 統一マスターデータ選択 設備参照マスターから選択

設備参照マスターからの自動入力 必須頁目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

設備名	DBI頁目		必須則	選択項目	
フロージャ	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしな仕様による
	工事事務所番号		1		クロージャ1つ毎に重複しない名称
	クロージャ名		1		「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称				一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合はクロージャ名。
				l	
	接続点アドレス				線路監視の接続点アドレス
					「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	管理主体コード				「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	設置場所設備	設備区分			MH、電柱、施設
		設備名			同上の設備名
	管理内容	管理者			1.5
	P-71, 1-1	利用者			
		用途			
	型式略称				統一マスタ(加-ジャ型式略称コード)から選択
	仕様	型式			入力時はクロージャマスターデータから選択
		メーカ名			クロージャマスターデータ項目からの自動設定
		寸法			クロージャマスターデータ項目からの自動設定
		端面板			クロージャマスターデータ項目からの自動設定
		浸水쓪响無			
	収容可能数	トレイ数			クロージャマスターデータ項目からの自動設定
		ケーブル条数			クロージャマスターデータ項目からの自動設定
		接続心線数	<del>                                     </del>		クロージャマスターデータ項目からの自動設定
	実装数	トレイ数			7 OF CALL DOCUMENT
	夫衣奴				
		使用トレイ数			
		ケーブル条数			
	工事件名	工事名			入力時は工事名マスターデータから選択
		施工業者名			工事名マスター項目からの自動設定
		工期			工事名マスター項目からの自動設定
	設置年月日	工州			工事日 (人) 境口が 500日到成足
	備考				
成端箱	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がいる仕様による
	工事事務所番号				成端箱1つ毎に重複しない名称
	成論籍名		1		「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	接続点アドレス				線路監視の接続点アドレス
	13000000				「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	呼称				一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合は成端箱名。
	管理主体コード				「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	設置場所設備	設備区分			MH、電柱、施設
		設備名			同上の設備名
	管理内容	管理者	<b>-</b>		
					引工0点X情日
		利用者			19上9名文階ロ
	型式略称	利用者 用途			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択
		利用者			
	型式略称	利用者 用途			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択
	型式略称	利用者 用途 型式 メーカ名			統一マスタ (成端箱型式略称コード) から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ項目からの自動放定
	型式略称 仕様	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータI頁目からの自動度定 成端箱マスターデータI頁目からの自動度定
	型式略称	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定
	型式略称 仕様	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 ネケケ接続エット数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定
	型式略称 仕様	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 ネケケ接続エット数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者用途型式メーカ名 寸法 融着エット数 字続に線数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 コネク好を続エット数 接続し線数 融着エット数 融着エット数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者用途 型式メーカ名 寸法 融着エット数 コネク特を続エット数 接続心線数 融着エット数 融着エット数 に対対 を持続し、は対対 を持続し、は対対 を持続し、は対対 を持続し、は対対 を持続し、は対対 を持続し、対対 を持続し、対対 を持続し、対対 を対対を表に、対対 を対対を対 に対対 を対対 を対対 を対 に対対 を対 に対			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者用途 型式メーカ名 寸法 融着エット数コネクタを続エット数接続し線数 融着エット数 強続し線数コネクタを続エット数 コネクタを続エット数コネクタを続エット数コネクタを続しく終数コネクタを続しく終数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者用途 型式メーカ名 寸法 融着エット数  対外接続エット数 接続心線数 融着エット数 を持続い線数 を対象を表しい。 を対象を表しい、 を対象を表しい。 を対象を表しい、 を対象を表しい。 を対象を表しい、 を対象を表しい。 を対象を表しい、 を対象			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量	利用者用途 型式メーカ名 寸法 融着エット数コネクタを続エット数接続し線数 融着エット数 強続し線数コネクタを続エット数 コネクタを続エット数コネクタを続エット数コネクタを続しく終数コネクタを続しく終数			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者用途 型式メーカ名 寸法 融着エット数 なが好き続エット数 接続心線数 融着エット数 配着心線数 なが好き続エット数 なが好き続こいと数 なが好き続いといる ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者用途  型式 メーカ名  寸法  融着エット数  荘/外接続エット数  接続心線数  融着エット数  融着に変わる。  融着に変わる。  を持ち、は変数  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定 成端箱マスターデータ項目からの自動設定
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 球が疾続エット数 接続心線数 融着エット数 融着でいき かが接続しい。 ながが接続しい。 ながが接続しい。 ながが接続しい。 なががない。 なががない。 なががない。 ながない。 ながない。 ながない。 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定  成端箱マスターデータI項目からの自動協定
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 注続心線数 接続こット数 融着エット数 融着エット数 融着心線数 ネケケを続いり数 ネケケアル条数 ケーアル条数 分岐数 分した名称 工事名 施工業者名			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳見からの自動設定 成端箱マスターデータ耳見からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定  複数名称設定可能 入力時は工事名マスターデータから選択 工事名マスター項目からの自動設定
	型式略称 在様 容量 実装数  分岐先 工事件名	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 球が疾続エット数 接続心線数 融着エット数 融着でいき かが接続しい。 ながが接続しい。 ながが接続しい。 ながが接続しい。 なががない。 なががない。 なががない。 ながない。 ながない。 ながない。 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定 成端箱マスターデータI項目からの自動協定  複数名称設定可能 入力時は工事名マスターデータから選択
	型式略称 仕様 容量 実装数	利用者 用途 型式 メーカ名 寸法 融着エット数 注続心線数 接続こット数 融着エット数 融着エット数 融着心線数 ネケケを続いり数 ネケケアル条数 ケーアル条数 分岐数 分した名称 工事名 施工業者名			統一マスタ(成端箱型式略称コード)から選択 入力時は成端箱マスターデータから選択 成端箱マスターデータ耳見からの自動設定 成端箱マスターデータ耳見からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定 成端箱マスターデータ耳目からの自動設定  複数名称設定可能 入力時は工事名マスターデータから選択 工事名マスター項目からの自動設定

別紙要領 - 1 (4/6) 八例 項目内容の重複不可 省略不可 統一マスターデータ選択 設備参照マスターから選択 設備参照マスターからの自動入力
必須項目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

				<u> </u> 	必須頁目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定
設備名	DBI真目		必須則	選択顛	項目内容
機器・装置	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路外 レス仕様による
	工事事務所番号				機器・装置1つ毎に重複しない名称
	機器・装置名				中央管理装置内で重複不可
	呼称				一般呼称。任意の名称を入力可能。未入力の場合は機器・装置名。
	機器種別				CCTV、情報コンセント等
	管理主体コード				「光ファイバ線路アドレス仕様」による
	管理内容				プレンテート (水が出ナー レス 江水) による
		利用者			
		用途			
	TII—Pmb1b	用逐			
	型式略称	T #11_12			統一マスタ(機器・装置型式略称コード)から選択
	仕様	型式			入力時は機器・装置マスターデータから選択
		メーカ名			機器・装置マスター項目からの自動設定
	設置地点	KP			
		KP ±			
		緯度			
		経度			
	工事件名	工事名			入力時は工事名マスターデータから選択
		施工業者名			工事名マスター項目からの自動設定
		工期			工事名マスター項目からの自動設定
	設置年月日				
	備考				
接続箱心線	地方整備局番号				  地方整備同番号、工事事務所番号は線路外*レス仕様による
					・地力空間内宙与、工 <del>事事</del> 物が宙与る機能が、MITMによる
構成	工事事務所番号				
	接続箱名				成端箱またはクロージャ名称
	ケーブル 1名				ケーブル名称
	ケーブル 1心線				接続ケブルの心線情報
		テープNo.			接続ゲーブルの心線情報
		心線No.			接続たびる心線情報
	ケーブル 2名				ケーブル名称
	ケーブル 2心線	スロットNo.			接続ゲーブルの心線情報
		テープNo.			接続ケーブルの心線情報
		心線No.			接続ケーブルの心線情報
	収容状態	トレイNo.			対象設備は成満箱とクロージャとする
	1/4 1/6	接続方法			対象設備は対端箱とクロージャとする
	<b>ル-</b> 格	1200 374			NASACIBIO NASACIPICA DE LA CASACIPICA DE
	設置年月日				
	備考				
<b>/-</b> ŀ	地方整備局番号				  地方整備局番号、工事事務所番号は線路アドレス仕様による
					・地力空間内宙与、工 <del>事事</del> がが宙りは終婚が、Mに続による
管理情報	工事事務所番号				中中等用件器中容手作了一
	ル格称 和BNSB				中央管理装置内で重複不可
	利用状况				0/1=空き使用中
	用途				0/1/2= 通信線監視線利用線
	起点設備名				
	開始一川名				
	지ット番号				
				•	
	テープ番号				
	テープ 番号 心線番号				
	心線番号 終点設備名				
	心線番号 終点設備名 利用開始日				
<i>ካ</i> _7* II.	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日				地方数借局来号   丁重事務所来号
ケープ・ル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路外「レス仕様による
ケ-ブル 通過情報	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号				
	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケブル名				ケーブル名称
	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケーブル名 接続順番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号
通過情報	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-7 I/名 接続順番号 通過設備名称				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称
通過情報 ケーブル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 接続順番号 通過设備名称 地方整備局番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で収仕様による
通過情報	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 接続順番号 通島设備名称 地方整備局番号 工事事務所番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称
通過情報 ケーブル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 接続順番号 通過设備名称 地方整備局番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または弦間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で収仕様による
通過情報 ケーブル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 接続順番号 通島设備名称 地方整備局番号 工事事務所番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で収仕様による
通過情報 ケーブル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケーブル名 接続順番号 通過設備名称 地方整備局番号 工事事務所番号 工事事務所番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で収仕様による
通過情報 ケーブル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 接続順番号 通過設備名称 地方整備局番号 工事事務所番号 ケ-ブル名 スリト番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で収仕様による
通過情報 ケーブ・ル	心線番号 終点設備名 利用開始日 利用終了日 地方整備局番号 工事事務所番号 ケーブル名 接続服番号 地方整備局番号 地方整備局番号 工事事格所番号 ケーブル名 エリル番号 アーブ番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所で以仕様による
<u>通過情報</u>	心線番号 終点設備名 利用終了日 地方整備局番号 工事事格所番号 ケーブル名 接続設備者号 地方整備局番号 地方整備局番号 地方整備局番号 エ事事格 エ事事格 アーブル名 エカット番号 アーブル名 スロット番号 アーブ線番号				ケーブル名称 ケーブルの通過する設備(管路または径間)の順番号 管路名称または径間名称 地方整備局番号、工事事務所番号は線路所しな仕様による

凡例 項目内容の重複不可 省略不可 統一マスターデータ選択 設備参照マスターから選択 設備参照マスターから選択 設備参照マスターからの自動入力 必須項目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

設備名	DBI頁目		必須钼	選択頃目	項目内容
利用区間情報	地方整備局番号				  地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしれ仕様による
	工事事務所番号				同一区間名称で同一指定年月日データは重複不可
	利用区間名称				
	利用指定年月日				
	起点設備名称				クロージャ名または成端箱名
	終点設備名称				クロージャ名または成端箱名
利用ルト情報	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしな仕様による
	工事事務所番号				
	利用川名称				中央管理装置内で利用ルート名の重複不可
	利用区間名称				
	起点ケーブル	ケ-ブル名称			
		괴ット番号			
		テープ番号			
	終点ケーブル	ケーブル名称			
		괴ット番号			
		テープ番号			
利用ルト	地方整備局番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路がルス仕様による
通過情報	工事事務所番号				
	利用ルト名称				中央管理装置内で利用ルート名の重複不可
	接続順番号				利用ルートのケーブルテーブの順番号
	ケーブ ル名称				
	고기番号				
利用性抗	テープ番号				
利用情報管理情報	地方整備局番号 工事事務所番号				地方整備局番号、工事事務所番号は線路外・レル仕様による
	利用小名称				  中央管理装置内で利用ルート名の重複不可
	利用状况				中央自住表直内で利用が一下石の重接下回   0/1=未利用/利用済み
	利用開始年月日				∪/ ।⇒∕∧ਾਮਾਸਾ/ਸਾਮਸਮਸ <i>ਾ</i>
	利用終了年月日				
	利用会社名				  統一マスタ(利用会社)から選択
	们而去江口				

凡例 項目内容の重複不可 省略不可 統一マスターデータ選択 設備参照マスターから選択 設備参照マスターからの自動入力 必須項目の空白部分は、オプション入力。特記仕様書で規定

					必須則の空白部分は、オブション入力。特記仕様書で規定
設備名	DBI真目		必須則	選択項目	項目内容
ケーブル	測定区分				新設、補修 改修等
試験総括	地方整備局番号				
	工事事務所番号				
	測定試験管理番号				
	測定工事件名    工事名				  工事名マスターデータから選択
	/则处上 <del>事</del> 什石	施工業者名			工事名マスター項目からの自動設定
		工期			工事名マスター項目からの自動設定
	測定距離	<del>上知</del>			工事日マスクー項目が500日動成と  単位km
	接続点数				手世 K III
	コネクタ接続箇所	:			
	ケーブル条件				
	測定波長				Bichium
	点述技 伝送損失				単位µm 規格値
		江佑			祝信性
	光パワーメータ補正値				
	標準偏差の補正値				
	総話講無課	規格値 最大値			
	/# +x	最小値			
ケーブル	備考 地方整備局番号				
試験詳細	工事事務所番号				
	測定試験管理番号	•			
	測定区間	起点側设備名			
	知应友/4	終点側設備名			
	測定条件	測定日			
		天候			
	油产生报本与14	気温			
	測定試験条件	接続箇所数			W/ <del>-</del>
		測定波長			単位μm
		測定場所			
		測定器名			
		屈折率			
		接続損失規格			
	心線測定結果	接続点			W/A .
		距離			単位km
		測定値			接続損失の最大値
		伝送損失			
	備考				

年月日については、西暦年月日を標準とする。

設備参照マスター内容

凡例 項目内容の重複不可 省略不可 統一マスタから選択項目

マスター名	DBI頁目	キー項目	項目内容
管路形式	データ区分		固定番号
	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路所しれ仕様による
	工事事務所番号		
	型式		中央管理装置内重複不可
	メーカ名		統一マスタ(会社コード)から選択
	寸法		WC (XX (ALL I ) II DEJIC
	材質		
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H
工事名	データ区分		固定番号
	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路がいる仕様による
	工事事務所番号		
	工事名		中央管理装置内重複不可
	施工業者名		統一マスタ(会社コード)から選択
	工期		
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更: H
МН	データ区分		国定番号
	地方整備局番号		世代
	工事事務所番号		
	型式	<del> </del>	
			中央管理装置内重複不可
	メーカ名		統一マスタ(会社コード)から選択
	寸法		
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H
MH蓋	データ区分		固定番号
	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路がいる仕様による
	工事事務所番号		
	型式		中央管理装置内重複不可
	メーカ名		統一マスタ(会社コード)から選択
	寸法		,
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H
ケーブル	データ区分		固定番号
, ,,,	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路がいれ仕様による
	工事事務所番号		プログリ 正
	型式		   中央管理装置内重複不可
	メーカ名		
			統一マスタ(会社コード)から選択
	外径 >: <b>¬</b> 廷		
	シース種		
	スロット種		
	総テープ数		
	総心線数		
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H
クロージャ	データ区分		固定番号
ノローシヤ	, , , ,		
ノローシャ			地方整備局番号、工事事務所番号は線路水、レス仕様による
ノローシャ	地方整備局番号 工事事務所番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路外・レス仕様による
ノローシャ	地方整備局番号 工事事務所番号		
<b>ノロ</b> ーン ヤ	地方整備局番号 工事事務所番号 型式		中央管理装置内重複不可
ノローシャ	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名		
ノローンド	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法		中央管理装置内重複不可
ノローンド	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板		中央管理装置内重複不可
ノローンド	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検い有無		中央管理装置内重複不可
ノローンド	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検い有無 トレイ数		中央管理装置内重複不可
ノローンド	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検知有無 トレイ数 ケーブ II入条数		中央管理装置内重複不可
<b>у</b> ц-у ү	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検知有無 トレイ数 ケ-ブ II 入条数 ケ-ブ III 条数		中央管理装置内重複不可
<b>у</b> ц-у ү	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検知有無 トレイ数 ケーブ II入条数		中央管理装置内重複不可
<b>у</b> ц-у ү	地方整備局番号 工事事務所番号 型式 メーカ名 寸法 端面板 浸水検知有無 トレイ数 ケ-ブ II 入条数 ケ-ブ III 条数		中央管理装置内重複不可

設備参照マスター内容

ļ	口伍	頂日内窓の重複不可	<b>谷</b> 略不可
	7 11/3		
i		4大二ファクから2時1日1百日	
i		統一マスツから選択項目	Ħ
- 1			

マスター名	DBI真目	キー項目	項目内容
成端箱	データ区分		固定番号
	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路がしな仕様による
	工事事務所番号		
	型式		中央管理装置内重複不可
	メーカ名		統一マスタ(会社コード)から選択
	寸法		
	融着工业数		
	コネク外接続ユニット数		
	接続心線数		
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H
機器・装置	データ区分		固定番号
	地方整備局番号		地方整備局番号、工事事務所番号は線路外、いな仕様による
	工事事務所番号		
	型式		中央管理装置内重複不可
	メーカ名		統一マスタ(会社コード)から選択
	登録年月日		データ作成時の西暦
	更新区分		登録:空白 変更:H

年月日については、西暦年月日を標準とする。

統一マスター内容

別紙要領 - 3 (1/1) 汎例 項目内容の重複不可 省略不可

データベース名	データペーズ項目	必須則	項目内容
会社コード	登録年月日		登録した時の年月日
	更新年月日		更新した時の年月日
	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	会社名	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
	状態フラグ		0/1=データあり/データなし
利用会社	登録年月日		登録した時の年月日
	更新年月日		更新した時の年月日
	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	利用会社	†	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
	住所1		
	住所2		
	電話番号		
	FAX番号		
	担当部署	†	
	担当者		
		†	
	状態フラグ		0/1=データあり/データなし
管路型式	登録年月日		登録した時の年月日
略称コード	更新年月日		更新した時の年月日
	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
MH型式	登録年月日		登録した時の年月日
略称コード	更新年月日		更新した時の年月日
	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
ケーブル	登録年月日		登録した時の年月日
型式略称	更新年月日		更新した時の年月日
コード	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
クロージャ	登録年月日		登録した時の年月日
型式略称	更新年月日		更新した時の年月日
コード	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
成端箱	登録年月日		登録した時の年月日
型式略称	更新年月日		更新した時の年月日
コード	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X、工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
機器・装置	登録年月日		登録した時の年月日
型式略称	更新年月日		更新した時の年月日
コード	地方整備局番号		統一マスタ内で設定。統括管理装置での登録の場合は
	工事事務所番号	1	地方整備局番号=X 工事事務所番号=XXとする
	略称名称	1	地方整備局番号、工事事務所番号内で名称の重複不可
		•	•

年月日については、西暦年月日を標準とする。

#### 図形データベース

光ファイバ線路中央管理装置で管理する図形データベースに関する内容を記述する。

以下で使用される「地方整備局番号」、「工事事務所番号」は第7編「光ファイバ線路アドレス仕様」による。

#### 1.設備図データ

1) 図面体系

平面直角座標系の 系を基準としてセンチメートルで表現する。

メッシュサイズ

縦 3000m

横 5000m

図面番号

平面直角座標系の 系原点を基準として左右方向に X 番号、上下方向に Y 番号とし、各 4 桁で表現する。

右方向に + 1、左方向には 4桁の先頭に 1をつけ、 + 1づつ番号を振る。

上方向に + 1、下方向には 4桁の先頭に 1をつけ、 + 1づつ番号を振る。

図面種類

以下の表示縮尺にあわせた2種類の設備図面をもつこととする。

詳細図: 1/2500 相当で表現される図面 広域図: 1/25000 相当で表現される図面

2) 図面ファイル名称

%AAXXXXYYYYY

%:設備図の図面種類を判別する1文字とする。

詳細図:S 広域図:R

AA:地方整備局番号(前0、2桁)

XXXX:X番号であらわされた図面番号(前0,4桁) YYYY:Y番号であらわされた図面番号(前0,4桁)

#### 2 系統図面データ

- ・各工事事務所内ごとに作成されるデータ。
- 1) 図面体系

左下座標を原点として、ワールド座標で表現する。

図面サイズ

縦 11600

横 16800

図面番号

8桁(AABBZZZZ)

AA: 地方整備局番号(前0、2桁) BB: 工事事務所番号(前0、2桁)

ZZZZ: 工事事務所内管理装置で重複の無い番号(前 Q. 4桁)

2) 図面ファイル名称

AABBZZZZ

図面番号であらわされたファイル名とする。

桁数に満たない番号の場合は、各前0で表現する。

### 4. 図形要素

#### 1) 設備図形キー

設備図形データはすべて、以下の形式の設備図形キーを持ち、図形データと属性データベースは、 設備図形キーにより関連付けられていることとする。

説明) AA: 地方整備局番号(前0,2桁)

BB: 事務所番号(前 0,2桁)

ZZZZZZZZZZ : 設備ごとのシリアル番号(前 0,12 桁)で管理装置で設定される。

### 2) レイヤ

設備図形データは、図形形状、名称・文字を区別できるように、レイヤで管理する。 レイヤの種類は以下とする。

設備	内 容	説明
施設	形状	設置装置なし
		成端箱のみ
		測定装置 + 成端箱あり
		測定装置 + 監視装置 + 成端箱あり
	名称	設置装置なし
		成端箱のみ
		測定装置 + 成端箱あり
		測定装置 + 監視装置 + 成端箱あり
MH • HH • PB	形状	MH・HH シンボル(クロージャまたは成端箱なし)
		MH・HH シンボル(クロージャまたは成端箱あり)
		PB・その他シンボル (クロージャまたは成端箱なし)
		PB・その他シンボル (クロージャまたは成端箱あり)
	名称	MH・HH クロージャまたは成端箱なし
		MH・HH クロージャまたは成端箱あり
		PB・その他クロージャまたは成端箱なし
		PB・その他クロージャまたは成端箱あり
電柱	電柱	自営柱(クロージャまたは成端箱なし)
		自営柱 ( クロージャまたは成端箱あり )
		借用柱 (クロージャまたは成端箱なし)
		借用柱(クロージャまたは成端箱あり)
		その他 ( クロージャまたは成端箱なし )
		その他(クロージャまたは成端箱あり)
	名称	自営柱 (クロージャまたは成端箱なし)
		自営柱 ( クロージャまたは成端箱あり )
		借用柱(クロージャまたは成端箱なし)
		借用柱(クロージャまたは成端箱あり)
		その他 ( クロージャまたは成端箱なし )
		その他(クロージャまたは成端箱あり)
クロージャ	形状	
	名称	
ケーブル	形状	基線
		幹線
		本線
		支線
		基線・幹線
		幹線・本線
		本線・支線
		基線・幹線・本線
		基線・幹線・本線・支線
		その他

設備	内 容	説明
ケーブル	文字	基線関連文字
		幹線関連文字
		本線関連文字
		支線関連文字
		基線・幹線関連文字
		幹線・本線関連文字
		本線・支線関連文字
		基線・幹線・本線関連文字
		基線・幹線・本線・支線関連文字
		その他関連文字
	形状	
	文字	
	形状	
	文字	関連文字
	形状	
	名称	
機器、装置	形状	CCTV
		ビーコン(上り)
		ビーコン(下り)
		情報板(上り)
		情報板(下り)
		水位計
		水質計
		情報コンセント
		気象観測
		凍結検知
		警報局
		交通量観測
		地震計
		光センサー
		その他
		CCTV
	<b>一</b> 4小	ビーコン(上り)
		ビーコン(下り)
		ヒーコン(トリ)   情報板(上り)
		情報板(下り)
		水位計
		水質計
		情報コンセント
		気象観測
		凍結検知
		警報局
		交通量観測
		地震計
		光センサー
		その他

### 2)線種・線幅・表示色

各設備の線種・線幅・表示色は、「別紙要領 - 5 シンボル形状」による。

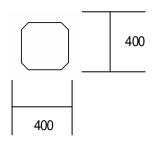
### シンボル形状

以下のサイズは詳細図の場合とし、広域図の場合は、詳細図の1.5倍、系統図の場合は、 詳細図の1/2倍とする。また、下記の数値は比率を表すものとする。

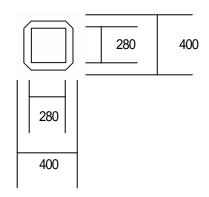
詳細図:縮尺 1/2500 相当の地図データに対応する図面 広域図:縮尺 1/25000 相当の地図データに対応する図面

### 1.施設

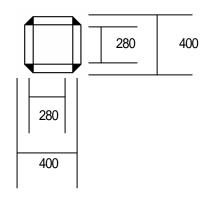
### 1) 設置装置なし



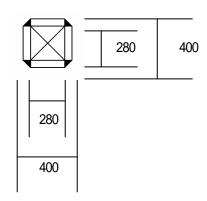
### 2) 成端箱のみ



### 3)測定装置+成端箱あり

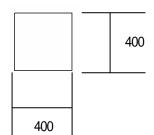


### 4)測定装置+監視装置+成端箱あり

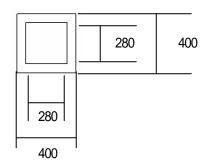


### 2.MH·HH·PB

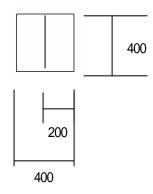
1)MH・HH(クロージャまたは成端箱なし)

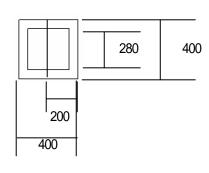


2)MH・HH(クロージャまたは成端箱あり)





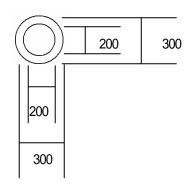




### 3.電柱

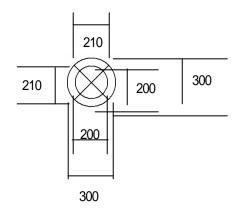
- 1) 借用柱(クロージャまたは成端箱なし)
  - 300

2) 借用柱 (クロージャまたは成端箱あり)

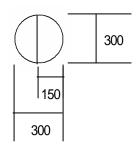


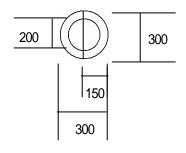
- 3) 自営柱(クロージャまたは成端箱なし)
  - 210 300

4) 自営柱 (クロージャまたは成端箱あり)



- 5)その他 (クロージャまたは成端箱なし)
- 6) その他 (クロージャまたは成端箱あり)





### 4.ケーブル

ケーブルは、ポリラインとする。 実線、表示色は黒とする。

### 5.径間

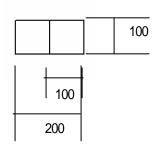
径間は、ラインとする。 実線、表示色は黒とする。

#### 6.管路

管路はポリラインとする。 実線、表示色は黒とする。

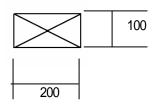
### 7.クロージャ

以下のサイズは系統図の場合とし、詳細図の場合は、系統図の1.5倍とする。



### 8.成端箱

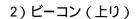
以下のサイズは系統図の場合とし、詳細図の場合は、系統図の1.5倍とする。

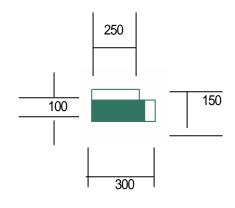


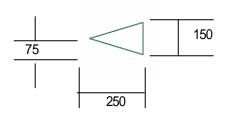
### 9.機器・装置

以下のサイズは設備図の場合とし、系統図の場合は、設備図の0.5倍とする。

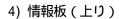
1)CCTV

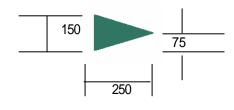


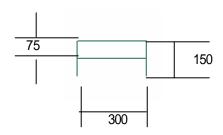




3) ビーコン(下り)

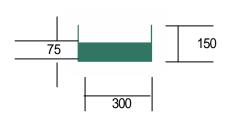


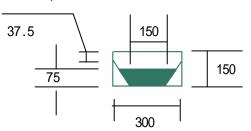


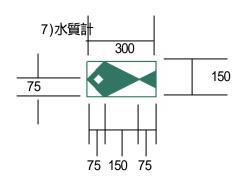


## 5) 情報板(下り)



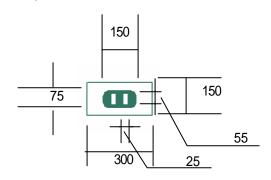




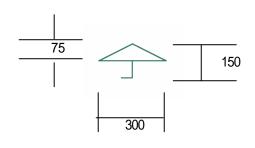


## 別紙要領 - 5 (6/6)

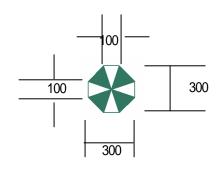
# 8)情報コンセント



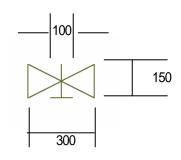
## 9)気象観測



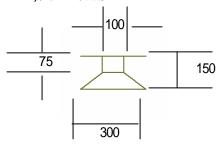
# 10)凍結検知



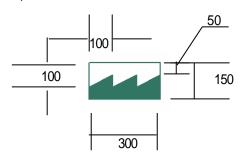
# 11)警報局



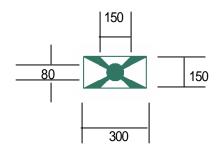
## 12)交通量観測



## 13)地震計



### 14)光センサー



# 15)その他

